

福祉だより ぬくもり

第141号
2025年10月19日

西宮市北六甲台地区
社会福祉協議会
会長 日高 昭夫

●発行/北六甲台地区社協●発行年4回●編集/北六甲台地区社協広報研修部●配布エリア/北六甲台・上山口2,3,4丁目

社協紹介

社協ホームページにアクセス



活動紹介

事業部活動の
パネル展示



11/23 開催!

ぬくもりフェスタ 2025

時間：10時～15時
会場：北六甲台コミセン

多世代交流

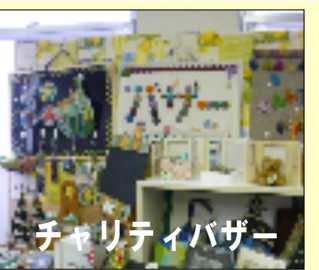




ふれあい喫茶



子ども広場



チャリティバザー

お楽しみイベント

初出店！能登復興支援ブース (能登物産の即売会)

- 各事業部展示
- 募金事業部バザー
- ボラセン出張窓口
- スマホ困りごと相談
- フキ屋台
- けん玉教室
- 子ども広場
- ゲームコーナー
- ストラックアウト (的当てゲーム)



スマホ個別相談



ストラックアウト

どなたでもご参加頂けます！
お子様連れ大歓迎です。

北六甲台地区社協は、十一月二十三日（勤労感謝の日）に、北六甲台「コミュニティセンター」で今年も「ぬくもりフェスタ（社協感謝祭）」を開催します。地域の皆さんへの「こころ支援感謝」「仲間募集」を趣旨としたイベントです。

お子様もお楽しみいただける子ども広場や多世代交流カフェや飲食屋台など盛沢山の交流イベントを用意しています。

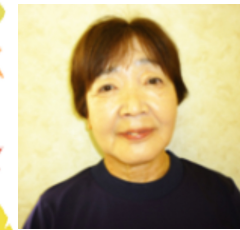
ボランティアセンター

だより

No.71



新コーディネーター紹介



田中スミ子
北六甲台2丁目

こんにちは！
今度、コーディネーターの一員となりました。
わからない事だらけで右往左往しています。先輩の皆様に教えて頂き一日も早く、お役に立ちたいと思っています。
どこかでお目にかけましたら、気軽に声をかけ下さい。
これからも頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

カーボランティアさん、施設ボランティアさん募集してます！

移送ボランティア
高齢で歩行困難、身体障がいその他の理由で病院、買い物などへ手段のない方のお手伝い。



施設ボランティア
デイサービスの方のお風呂上りの髪を乾かしながらかたお話しのできる方で、月～金曜日10時～12時の中で選択自由です。詳細はラッパへ



千福表
津田

お知らせ

どい場代



毎週火・木曜
10時～12時
ボラセン内カフェ

ボランティアセンターは年末年始
12月26日(金)
～1月5日(月)
お休みです

ご利用予定のある方は早めにご連絡ください

あなたの地域の

ボランティアセンター ぬくもり



活動地域は上山口2、3、4丁目と北六甲台です

電話・FAX：078-904-4576

相談日： 毎週 火曜日・木曜日（祝日休館）
時 間： 午前 9時～12時
場 所： 北六甲台地区ボランティアセンター（安心プラザ2階）
西宮市北六甲台3丁目31番地1号

地域の
相談窓口
です！



第八回敬老お祝い訪問



高齢者福祉部では、今年も敬老の日に合わせて、地域の七五歳以上の希望者の方々にお菓子とお赤飯のセットをお届けしました。社協役員が手分けして四〇〇名以上のご家庭を戸別訪問し、お一人おひとりにお祝いをお届けしました。

私自身、二十数年前に体育館で行われていた敬老のつどいをお手伝いさせて頂きましたが、当時は小学校のステージで和太鼓や子どもたちの人形劇などが披露されていました。戸別訪問での参加は今回が初めてです。



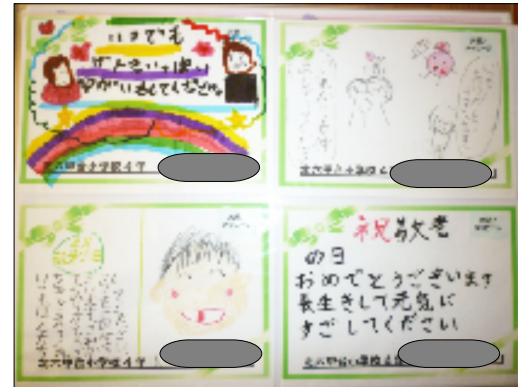
「こんにちは、社協です。敬老の日のお祝いをもちしました」とお声掛けし、「ご苦労さまです、ありがとうございます」と、皆様に笑顔で迎えていただきました。「いかがですか？お元氣で過ごしていますか？」と近況やお困り事も伺いました。

あるご家庭では「足の具合が悪く困っています」とご相談を受け、担当の民生委員さんをご案内したところ、大変喜ばれました。戸別訪問によって直接お顔を見ながら近況を伺えることは、とても

意義深いと感じました。来年まで皆さまが元氣で過ごしになり、再びお会いできることを願いながら、今年の訪問を終えました。

(高齢者福祉部 谷川)

小学生のメッセージカード



今回も北六甲台小学校にお願いして、四年生のメッセージカードを添えてお届けしました。子どもたちの児童のメッセージに元氣も添えてお届け出来ました。

(広報研修部 小出)

上山口東「夏休み・こどもえんいち」



最近の酷暑を考慮して今年の『子どもえんいち』は全て屋内で開催することになりました。

それが功を奏し、当日の雨にも対応することができました。射的・ボールすくい・コイン落とし、お菓子すくいを用意し、受付で一人ずつに「パスポートカード」を渡して好きな順番でゲームを楽しんでもらいました。

一通り遊んだあと『チャレンジ』で好きなゲームを二回することができ大変盛り上がりました。

ボールすくいでは過去



最高の五十九個すくった児童がいたり、コイン落としでは未就学の幼児が何回も成功させたり等々、ドキドキワクワクして、とても楽しかったです。

長い夏休みに少しでも楽しい思い出を作ってもらえたらという気持ちで、役員一同ダイハツさんにもご協力頂き取り組んできました。

自治会会員減少により昨年今年と大きなイベントは出来ませんでした、これから地域交流ができるように頑張っていきたいと思っています。

(自治会会長 盛田幸恵)

北部地域活動拠点「はぴこ」紹介

西宮市社会福祉協議会が運営する「青葉園」は、重い障害のある人たちの西宮市独自の地域活動拠点（通所施設）として一九八一年に発足しました。

地域に暮らす一人の生活者として『こんなことをしたい』を地域の中で実践しています。そして、二〇二四年十一月、JR西宮名塩駅前のエコー・なじおに、重い障害のある方々の新しい地域活動拠点「青葉園はぴこ」が開設されました。通所メンバーは現在六名。「青葉園」に通所し、北部地域では永年「たけのこくらぶ」として地域の方々



と一緒に畑で野菜を育てたり、イベントに参加したりして交流活動を展開してきたメンバーです。

「青葉園はぴこ」開設するにあたり、本体である青葉園を「主たる事業所」として位置づけ、医療職を含めた人員配置、重度障害者の地域生活を支える機能を含めた支援体制を最大限に生かしながら活動展開をはかることが出来る青葉園の「従たる事業所」としての整備を進めてきました。



名称の「はぴこ」は、これまで北部地域で活動をしてきた「たけのこ

らぶ」と幸せの「ハッピー」を合わせた「はっぴーたけのこ」を略した造語です。「たけのこくらぶ」として行ってきた活動も大切にしながら、自分の住む町の中で、地域住民の一員として、様々な関わりを持ちながら暮らし、一人ひとりが地域の方々と共に活動を行って

つどい場「ばんぶー」の夏祭り

「つどい場ばんぶー」は、西宮市山口町にある、誰もが気軽に立ち寄れる地域交流の拠点です。

JA兵庫六甲上山口支店跡地に、コープこうべ

いければと考えています。

「青葉園はぴこ」は月々金曜日十時～十六時開所しています。「活動している様子を見に来た」「ボランティアがしたい」「はぴこメンバーと話してみたい」など大歓迎ですので、お気軽にドアを開けてお声掛けください。

(西宮市社協 構・北山)

と西宮市社会福祉協議会の協働で開設され、二〇二五年四月に西宮市の共生型地域交流拠点になり地域住民による運営委員会が発足。住民主体のあたたかな運営で始まりま



した。

現在では「やってみよう！」という想いが、芸サークルやランチ会として実現し、地域の交流が自然に生まれる場となっています。さらに、館内ではカフェ営業も行われており、お茶やおしゃべりを楽しみ憩いの時間も提供しています。

名称「ばんぶー」には、山口町の竹細工の歴史と、竹のようなしなやかに地域に根ざす願いが込められています。

開設日は火・水曜日九時～十五時、木・金曜日十六時（祝日休室）。世代や立場を問わず、ほっと一息つける居場所として、多くの人に親しまれています。